

サムリ・ ナーマンカ - アート・ アンド・ インダストリー展
リビングデザインセンター OZONE 新宿パークタワー

インテリアデザイナーのサムリ・ ナーマンカ (1969年生) は、形態表現とクリエイティブな最新技術を繊細に融合させる、多才なデザイナーとして知られている。

彼は、プロダクトデザインやインテリアデザインと同様に環境デザインも専門としており、その中でも、コンクリート製品の開発において刷新的な業績を成し遂げている。その成果として、グラフィックコンクリートデザイン技術とコンクリートの染色技術の特許開発が挙げられる。

このアート・ アンド・ インダストリー展は、彼の幅広い作品で構成されており、展示作品の中には数々の賞を受賞した成形合板でつくられたスタイリッシュな座面の Clash Chair (クラッシュ・ チェア) がある。またエキシビジョン・ デザインや環境、公共のアート作品の写真も含まれ、それらの作品は置かれている場所の歴史、自然、建築との関連性を示しており、またそれらを象徴している。

2004年にはグラフィック・ コンクリートの開発により The Finnish façade foundation (フィンランド外装財団) によるエレベーション・ ビルディング賞を受賞し、翌年2005年には Association of Interior Architects SIO (インテリア・ アーキテクト協会) のファニチャーデザイン・ オブ・ ザ・ イヤーを獲得。そして最近では、2008年2月にストックホルム家具見本市において Nordiska design prize (ノルディスク・ デザイン賞) が贈られた。

アート・ アンド・ インダストリー展は、2008年春にフィンランドのユバスキュラにあるアルヴァー・ アールト美術館で開催された。今回の東京での展覧会では新作-イエッラ・ チェア、スオミスチール・ ポットシリーズ、アーム・ ファブリック、ルオト・ ラウンジチェア、そしてオモテ・ マグネットウォールシステム-を加えたコレクションを紹介している。

提携・ 協力

フィンランド経済労働省

在日フィンランド大使館

フィンランド芸術会議

アヴァルテ(www.avarte.fi)

グラフィック・ コンクリート、フィンランド (www.graphicconcrete.com)

マルテラ(www.martela.fi)

オパ・ ムーリッカ、フィンランド(www.opa.fi)

バックマン、フィンランド(www.backmanform.fi)

ハビテ、フィンランド(www.habitek.fi)

スヴェンソン・ マークスベル、スウェーデン(www.ludvigsvensson.com)

